

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	0	利用する子どもの数に応じて、必要な職員人数を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	0	0	入口はスロープになっており、車いす用トイレの設置もされています。また、室内の照明を明るくしたことで、過ごしやすい環境になりました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	0	支援前にはミーティングを行ない、利用児童の目標を確認しています。支援後には振り返りをして、業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	年に一度評価アンケートを実施し、保護者の方々から意見をいただいています。それを基に職員会議で話し合い、業務の改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	0	昨年はホームページへ公開し、保護者の方々にはお便りも配布しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	4	0	施設間で職員を入れ替えて支援を行ない、その中で得られた評価を元に業務の改善につなげています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	1	外部研修の機会を設けることで職員の資質向上を目指しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	契約時や計画見直しの際には保護者の方からの聞き取りを行ない、子ども達の課題に合わせて個別支援計画を制作しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	0	その日利用する子どもたちは誰か、活動時間はどの程度かなど見て、職員間で活動内容について話し合う場を設け、様々な意見を取り入れています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	0	イベントや季節の行事ごとにレクリエーションを考え、楽しめるように工夫しています。また、利用する子ども達の課題に合わせ、活動の流れやルールを変えることで、その日その日で違った活動内容になるよう工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	子ども達の状況や支援課題に応じて、個人活動、少人数活動、集団活動を組み合わせた計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	毎日支援前にはミーティングを行ない、職員全員が同じ気持ちで支援ができるよう努めています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	毎日支援後には振り返りを行ない、うまくいった支援、難しかった場面などを共有しています。振り返りの内容は日々の業務日誌に記録をし、翌日以降の支援に活かしたり、ケース会議にて支援方法について話し合ったりしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	前回の個別支援計画作成から6か月以内にモニタリングを行ない、業務日誌にあるケース記録や職員での話し合いを基に判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	10	0	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				法人内にある事業所(ぼんて)を通じて情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3	0	外部研修(発達障害者支援センターの研修を含む)を職員に受講してもらっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	0	0	2階のにじそらクラブとは長期休暇中におやつ交流をしました。来年度はさらに交流の機会を作りたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	1	1	坂戸市児童支援部に参加し、情報共有や他施設との交流に繋げています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	引き取り、引き渡しの際には保護者の方と子供たちの様子について伝え合っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	1	0	親子、兄妹との関係や、お子様の課題についての困りごとがあった時には、話を聞き、保護者の方の困り感を軽減できるように支援方法について助言をしたり、一緒に考えたりしています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	契約時に説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	悩み事があった際には、相談させていただく時間や場所を設け、保護者の気持ちに寄り添った助言に努めています。

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	0	今年度は9月に保護者会を開催し、保護者の方々が交流や情報共有できるように努めました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	保護者の方からのご意見は真摯に受け止め、職員で原因や改善策について話し合う場を設け、早急な対応を心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	活動内容などについては、毎月配布しているかけはしのお便りやブログの投稿により発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	5	1	招待することはできていませんが、地域のお祭りに参加するなどして、地域の方とのつながりを大切にしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1	0	各マニュアルを策定し、玄関に壁掛けしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	子ども達と一緒に避難、消火、通報の訓練を定期的に行っています。不審者対応訓練なども行いたいと考えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	年に1度、虐待、身体拘束の研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	現在該当する人はいませんが、身体拘束の指示をまとめ、必要な時に対応できるようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	保護者の方と一緒に対応について確認し、一覧にまとめ提示したり、おやつ作りに入る職員に会議で共有したりしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	ヒヤリハットは事業所内での会議や報告書にて共有しています。また、報告書はぼんてグループ全体で共有しています。